

# 今から始める! SNS活用術

イマカラ SNS

vol.1 SNSで呼び込み?!



「労働組合のPRにSNSの活用を!」と言われても、そもそもSNSってなんなの? 何を投稿すればいいの? そんな悩みを抱えていませんか? そこで、新連載「今から始める! SNS活用術」。イマカラでも大丈夫! さあ、一緒に始めましょう!

SNSとは: Social Network Serviceの略。代表的なサービスに、Facebook、Twitter、Instagramなどがあります。それぞれの効果的な活用法については、この連載で詳しく解説していきます。

## Step.3 SNSでの「呼び込み」ってどうやるの?

SNSでの「呼び込み」、何から始めればいいのか?

労働組合が活用しやすいのはFacebook。まずはそこからね。

### Facebookの活用術

Facebookは実名で登録するため、ビジネスなどのフォーマルな用途で活用しやすいので今回はFacebookを取り上げて解説しましょう。

#### ① Facebookでできること

Facebookのページを開設し、ホームページの新着情報や日々の取り組みを日記のように投稿することで、内部向け・外部向けの両方の情報発信ができます。

Facebookページを開設し、最新の情報を投稿する。でも、それだけで満足してしまわないで。

「何人の人が見ているのか」、つまりフォロワーが大事なんだね。

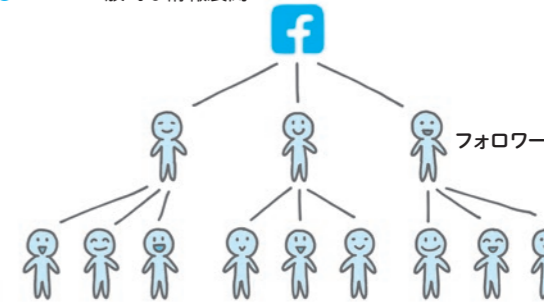
#### ② フォロワー数の重要性

Facebookの仕組みとして、新しい記事を書いた場合、ページを「フォロー」している人(=フォロワー)にのみ、その記事が表示されます。

だから、Facebookページを開設し、投稿したことで「情報を発信している」気がするかもしれませんが、それは間違い。ページを開設した瞬間は、フォロワーは「ゼロ」。つまり、そこに何か記事を書いても、見る人は「ゼロ」なのです。

フォロワーがその記事を見て、「いいね!」もしくは「シェア」をした場合、フォロワーの「友だち」やフォロワーのフォロワーにその記事が展開される仕組みになっています。少しでも多くの人に情報を展開するためには、まず、最初に記事を読む「フォロワー」の数を増やすこと=拡散力アップが不可欠なのです。

#### SNSの一般的な情報展開



#### ③ フォロワー数の増やし方

▶ 内部の人に周知して「フォロワー」になってもらいましょう。

「フォロワー」になった内部の人は、積極的に「いいね!」や「シェア」をして、「友だち」などに通知させ、その人たちからの「いいね!」を集めていきましょう。

もしフォロワー以外の人から「いいね!」などをもらった場合は、積極的にこちら側から「招待」をして、フォロワーを地道に増やしていきます。

▶ 「広告」を活用しましょう。

「広告」とは、通常フォロワーにしか表示されない記事をフォローしていない人に無差別に表示させることができる機能です。予算と期間を設定し、表示させる対象を年齢、性別、地域などで絞ることができ、少ない予算でも活用できます。ここで「いいね!」などをたくさん獲得できれば、「招待」してフォロワーの数を増やすことができます。「広告」の使い方については、今後詳しく紹介していきます。

イマカラSNS、いかがでしたか? 実はSNSは、政治活動や選挙運動でも活躍してくれるんです。

次回からは具体的なやり方の手順を解説していきますので楽しみに!

#### 今後の掲載予定

- Facebookページの作り方手順解説
- 投稿のやり方、読まれる文章の考え方
- 広告配信とは? 広告の設定手順解説
- ページのアクセス状況をチェックしてみよう
- 構成組織・地方連合会の発信好事例紹介
- 構成組織公式キャラクター座談会

IMA

手練れっばい!が実はSNS歴1年。急に担当になり手探りながら奮闘中!

連合のSNS担当です!

KARA

とにかくやってみる!をモットーに、トラブルもプラス思考でなんのその!

## Step.1 誰に何を伝えたいの?

何のためにSNSを活用するの?ってよく聞かれるよね。

広く情報を発信するためだけでなく、効果的に活用するには、まず誰に何を伝えたいのかを整理しておくことが大事なの。

今や企業や団体がホームページを作ることは一般的ですよね。

多くの労働組合も、ホームページを作成し、様々な情報を掲載しています。そもそもホームページは誰に見てほしいのでしょうか。

### Case 1 内部の人(=企業や団体に所属している人)にだけ伝えたい

内部の人に見てほしい場合、ホームページの存在を外部の人に広く知ってもらう必要はありません。更新や新着情報の通知をどのように内部の人に周知するかがポイントです。

### Case 2 外部の人にも伝えたい

外部の人にも見てほしい場合は、ホームページに、より多くの人に見に来てもらえるよう呼び込みやデザインなど工夫する必要があります。

## Step.2 どうやってより多くの人を呼び込むの?

やっぱり見やすくわかりやすい「見栄え」が大事だよ。

「見栄え」は大事。でも、それだけでは誰も見に来てくれない。だからSNS!

ホームページを「カフェ」に例えると、その見栄えを良くすることは、カフェの内装をおしゃれにすることと同じですが、どんなにキレイな内装でも、そのお店が世間に認知されていなかったら、誰も来てはくれません。

ホームページへの来場者を増やすには、企業や団体の認知度を上げること、様々なツールを使って積極的に来場を「呼びかける」必要があります。

なるほど、ホームページを見たらうには「呼び込み」が大事なんだね。

そう! その「呼び込み」の効果的なツールがSNSなの。

呼び込む方法としては、街頭宣伝や新聞の折り込みなどの広告、テレビCMなどがありますが、ここに活用できるのがSNSです。ここではSNSをこのような位置づけで解説していきます。

